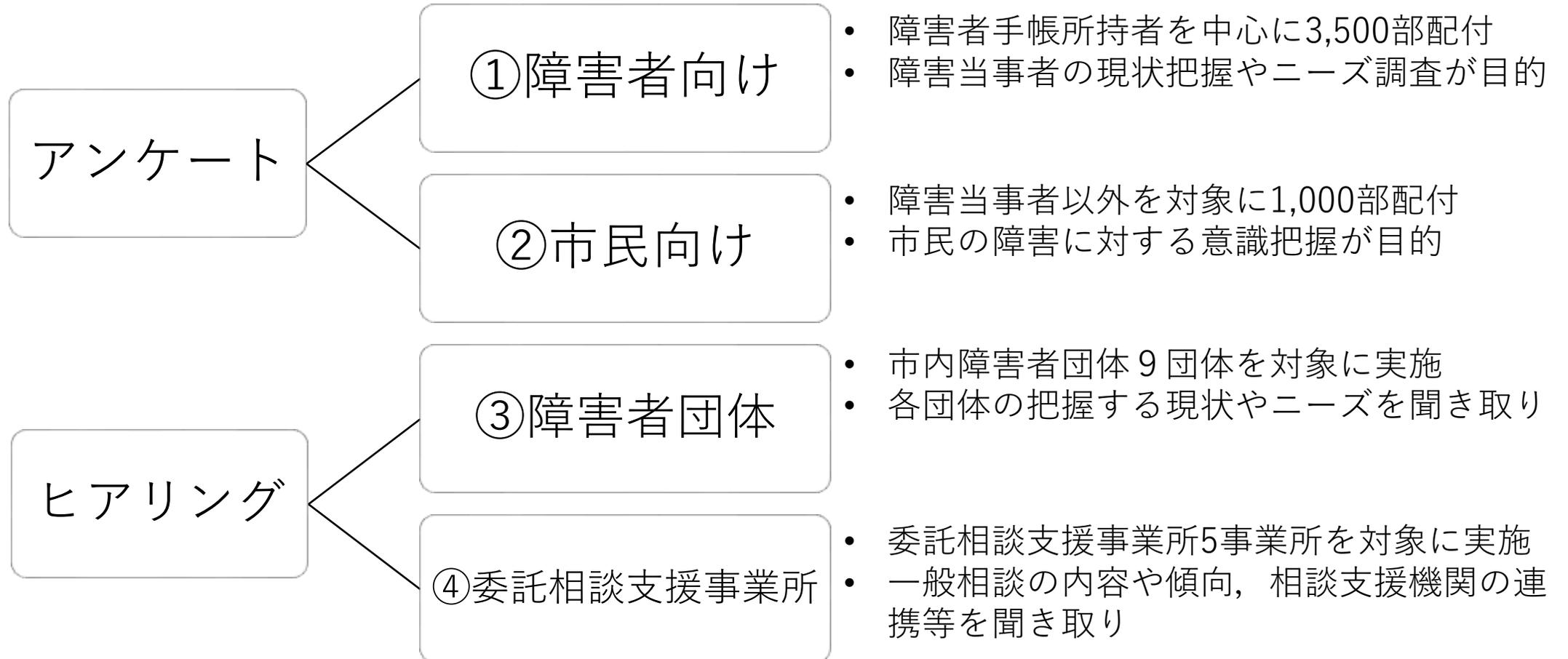


# 障害者計画策定のための 基礎調査について

令和 4 年 7 月 障害福祉課

# 基礎調査について



# アンケート調査：対象者について

## ① 障害者向け

年齢区分	対象者要件	R4.3末時点人数		アンケート配布数	
18歳以上	身体障害者手帳（※）	12,023	(46.3%)	1,400	3,000
	療育手帳	2,053	(7.9%)	250	
	精神障害者手帳 + 受給者証（精神通院）	8,357	(32.1%)	950	
	特定疾病療養者見舞金	3,603	(13.8%)	400	
18歳未満	各手帳 + 受給者証（福祉サービス）	2,825	—	500	

※視覚，聴覚，音声・言語，肢体，内部の障害部位それぞれに配付できるように勘案する

※精神障害者手帳所持者の約半数が受給者証（精神通院）を所持していることを考慮した人数

## ② 市民向け

上記以外の18歳以上（1,000部）

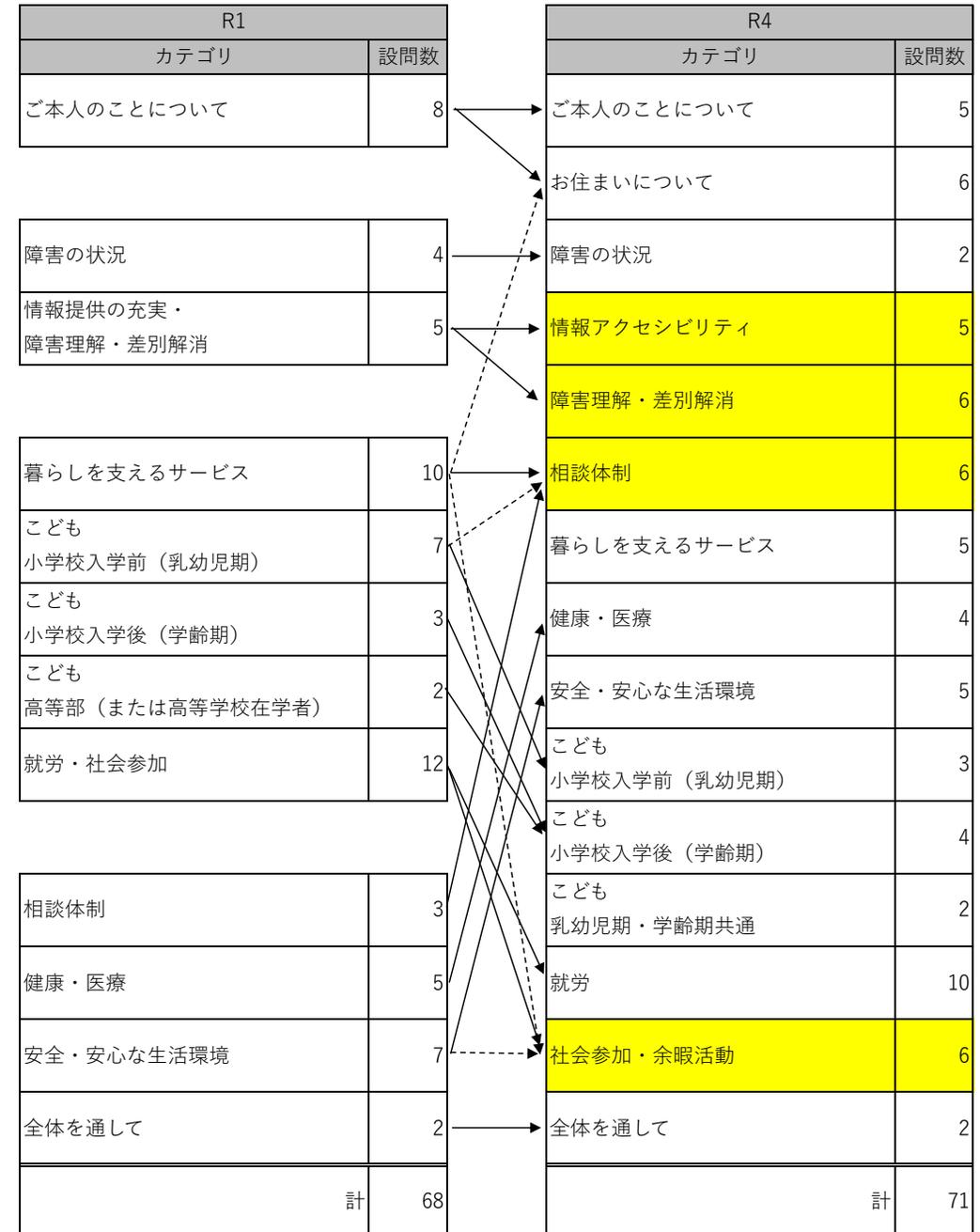
# アンケート調査：目的

## ① 障害者向け

- 障害当事者の現状やニーズを把握
- 特に下記項目については，国や県の動向を踏まえ，重点的に調査
  - ✓相談支援
  - ✓情報アクセシビリティ
  - ✓権利擁護(障害理解・差別解消)
  - ✓社会参加

## ② 市民向け

- 市民の障害に対する意識把握



# アンケート調査：設問

## ① 障害者向け

- 設問数は全71問を予定（前回調査は全68問，3問増）
- 前回調査からの主な変更点は下表のとおり（詳細は別紙）

区分	関連カテゴリ	調査項目	設問No.
追加	情報アクセシビリティ	障害福祉に関する情報入手先と入手時の困りごと	14～17
追加	障害理解・差別解消	成年後見制度及びその相談窓口に関する認知度	22, 23
変更	相談体制	こども（乳幼児期）のみに確認していた，悩みや困りごと，相談先の評価や不満などを全員に確認	26～28
追加	相談体制 暮らしを支えるサービス	未利用の理由（サービスや相談未利用者向け）	29, 34
変更	暮らしを支えるサービス	サービスごとの満足度→サービス全体の困りごと サービスごとのニーズ→サービス全体の利用ニーズ	32 35
追加	こども	サポートファイルの認知度確認	52, 53
追加	社会参加	外出頻度や目的を確認する設問を追加	65, 66

# アンケート調査：設問

## ② 市民向け

- 設問数は全17問を予定（前回調査は全15問，2問増）
- 主な調査事項は下表のとおり

カテゴリ	調査項目	設問No.
興味・関心	<ul style="list-style-type: none"><li>• 障害福祉に関する用語の認知度（ヘルプマーク，差別解消法など）</li><li>• 障害福祉に関する学習機会有無</li><li>• 障害福祉に関する関心とそのきっかけ</li></ul>	3～6
障害者に対する意識	<ul style="list-style-type: none"><li>• 「障害者」の印象</li><li>• 障害者に対する偏見や差別を感じるか</li></ul>	7～10
障害者との交流	<ul style="list-style-type: none"><li>• 障害者との交流機会があるか</li><li>• ボランティア活動経験有無や興味</li></ul>	11～14
障害者の地域移行	<ul style="list-style-type: none"><li>• 障害者が地域で（身近で）暮らすことへの印象</li></ul>	15, 16

# ヒアリング調査

- 対象

- ③ 障害者団体

- ④ 委託相談支援事業所

- ⑤ その他：アンケート調査を補完する目的で実施

- ヒアリング先はアンケート調査結果も踏まえて検討

- 庁内各課にも実績報告を踏まえて実施予定

- 調査方法

- 事前にヒアリングシートを配布し，記入していただいた上で，  
団体ごとにヒアリングを実施

# 今後の流れ（予定）

- アンケート調査

- ① 8月中発送, ② 9月中に回収, ③ 10月中に集計・分析

- ⇒ 第2回（11月実施予定）では結果速報を報告予定

- 第3回（翌年2月実施予定）では報告書としてまとめた形で報告予定

- ヒアリング調査

- ① 9月までに内容・対象検討（10月も継続）, ② 9月中旬から実施,

- ③ 11月中に集計・分析

- ⇒ 第2回では経過を報告予定

- 第3回（翌年2月実施予定）では報告書としてまとめた形で報告予定

- ⇒ 上記をまとめた概要版もあわせて第3回で報告予定